

活動報告 視察から学んだこと

①議会運営委員会

議会運営委員会では、議会の円滑な運営や、よりわかりやすく開かれた議会を目指し、先進的な取組を行っている新潟県上越市、埼玉県所沢市、東京都八王子市に伺い、勉強してきました。

上越市は日経グローバルによる第3回の議会改革度ランキング4位と「議会改革」について評価が高く、委員会のコーストリームを利用した配信や自由討議、課題調整会議の設置、特別委員会や勉強会などを含め年間200回程度の会議開催など、議会活性化に向けた積極的な取組が実践されていました。



同じく議会改革度ランキング8位の所沢市では、政策提言へ向けた政策討論会や政策形成フローの作成、議会評価の実施など、やはり議会の活性化やより開かれた議会へ向けての積極的な取組がなされていました。



また、八王子市では、予算審議についてのお話を伺い、当初予算については新設条例議案や全部改正条例議案も合わせて予算特別委員会で審査することや、本会議場での会派代表質疑の実施など特徴的な取組について勉強させていただきました。

いずれも敦賀市議会として参考にさせていただきたい取組であり、視察先では委員からの活発な質疑や意見交換が行われ、大変実りのある視察となりました。今後の議会改革に活かしていきたいと考えています。



②文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会では、三重県いなべ市、埼玉県行田市、静岡県藤枝市の3市を視察してきました。



いずれの市も介護予防事業で特徴的な取組をされていることから、視察先に選ばさせていただきました。このうち、藤枝市の『健康スポット20選 健康マイレージ事業』の概要について報告します。

藤枝市では、「めざそう！ “健康・予防日本一”」を標語に市民参加型で元気で長生きの実現を目指し、ウォーキング習慣を普及定着させるため、「バーチャル東海道の旅」や健康を切口に市内に「健康スポット20選」を選定しマップを作成、それらを利用し達成感を楽しみながらポイントを貯めることが出来るように工夫しています。

藤枝市の健康マイレージの特徴は、ウォーキング

ポイント以外に健診の受診、イベントや講習会の参加、禁煙などの実践によりポイントを貯めることができる点、また対象者は18歳以上とし、高齢者のみを対象としていない点です。貯まったポイントで「健康いきいきカード」を交付、静岡県内の約600店の協力店で特典が受けられることになっているそうです。

藤枝市は健康診断の受診率が高く、糖尿病患者やがんでの死亡率も低く医療費も低く、健康への取組に努力してきた結果として高齢者の介護予防につながっています。

敦賀市としても社会保障費の増大が今後の課題であり、介護予防に取り組む事で扶助費を抑制し介護制度の継続につなげていきたいと考えています。



一般質問

6月16日・17日・18日の3日間、14人の議員が一般質問を行いました。

下記の質問項目のうち、1人1項目（太字部分）について要約し、9～12ページに掲載しています。

一般質問 項目一覧

◎木下章君

- 1 小中一貫教育の導入について

◎馬淵清和君

- 1 任期付き職員の採用について
- 2 金ヶ崎緑地周辺整備とJR港線を活用した観光開発について
- 3 産業団地について

◎田中和義君

- 1 一次産業の振興について
- 2 観光振興について

◎高野新一君

- 1 敦賀市のIT教育について
- 2 赤レンガ倉庫利活用について

◎力野豊君

- 1 自衛隊の配備について

◎北條正君

- 1 金ヶ崎周辺整備構想と金崎宮、金ヶ崎城跡について
- 2 原子力発電所の長期停止に伴う経済対策、雇用対策について
 - (1) 経済産業省エネルギー庁の調査結果
 - (2) 短、中期的な経済対策、雇用対策
 - (3) 長期的な経済対策、雇用対策

◎福谷正人君

- 1 敦賀市立看護大学について
- 2 情報化時代の教育問題について
- 3 まちづくりについて

◎前川和治君

- 1 地域おこし協力隊について
- 2 北陸ディスティネーションキャンペーンについて
- 3 経済対策について
- 4 子ども・子育て支援ニーズ調査の結果と対応について

◎美尾谷幸雄君

- 1 敦賀市の水害対策について
- 2 介護保険・特別養護老人ホーム待機者問題について
- 3 市立敦賀病院について
 - (1) リンパドレナージセラピスト養成の取り組み状況
 - (2) 地域包括ケア病棟設置
- 4 敦賀南小・中郷小の鮎の放流体験について
- 5 鮎のブランド化について

◎林正男君

- 1 敦賀市の行政の消費税について
- 2 敦賀市の公園調査について
- 3 敦賀市の道路行政について

◎今大地晴美君

- 1 いじめ対策について
- 2 原子力防災について

◎増田敬君

- 1 敦賀のまちの元気づくりを進めるための第二次交通の整備と自転車行政について
- 2 人口減少対策について
- 3 市内の街路樹の整備について
- 4 女性の活躍する生活環境づくりについて

◎上原修一君

- 1 原発問題について
- 2 農業問題について

◎山本貴美子君

- 1 子ども・子育て支援新制度について
- 2 生活困窮者の支援について

教育

小中一貫教育の導入について

木下 章

問 小中一貫教育の導入についての審議を目的として、検討委員会の設置が表明された。委員会における検討課題により委員会の性格や委員の構成は異なるが、検討課題とともに委員の構成について伺う。

答 この検討委員会は、小中一貫教育の実施に向けた課題について検討を行っていただくものである。

委員としては15名を考えており、その内訳として学識経験者、関係校区のPTA代表、地域連携推進会議代表、当該地区区長公代表とともに、市PTA連合会代表及び市区長連合会代表等を考えている。



いじめ対策について

今大地 晴美

問 いじめ防止対策等について各学校のホームページに掲載されているが、児童生徒の間で起こる「いじめ」についてのみである。教師による言葉の暴力や体罰についても防止対策をとるべきである。教育委員会の見解を問う。

答 ご指摘いただいた問題については、本来、いじめ防止基本方針の中が上がってくるべきである。そういう問題に対する意識を学校現場ですっかり持つことも重要であるし、見落とすことがないように注意喚起、指導をして、改善の方向へ進めていきたい。

観光まちづくり

金ヶ崎緑地周辺整備とJR港線を活用した観光開発について

馬淵 清和

問 今後は休止中のJR敦賀港線の活用と金ヶ崎緑地をリンクさせた観光開発が必要ではないか。例えば港線のレールを活用し、自動車の運転体験やレールバイクを走らせてはどうか。

また、本町第3公園のSLを緑地公園に移動し復元してみてもどうか。

答 提案いただいた事項について、大変いいアイデアだと十分承知している。ジオラマ館もできるので、本物のレールを活用したイベントで、せめて10日ぐらい動かせるのであれば非常にいいなと思っている。財源等の課題も含め、研究はさせていただきます。

赤レンガ倉庫利活用について

高野 新一

問 赤レンガ倉庫の北棟に常設する鉄道ジオラマの管理・維持には専門的な管理者が必要と思うが選定基準は。

答 赤レンガ倉庫の指定管理者選定にあたっては、鉄道ジオラマの運営・活用を見据えると特殊な技術や経験が必要であるので、募集要項にジオラマの確実な運営を申請資格として盛り込んでいる。その点を十分に考慮して選定していきたい。

金ヶ崎周辺整備構想と金ヶ崎宮、金ヶ崎城跡について

北條 正

問 金ヶ崎周辺整備構想と合わせ、金ヶ崎城跡、金ヶ崎宮、金ヶ崎の桜をどう保存し後生にどう残すのか、観光ビジョン、教育、歴史保存、市民の憩いの場所と、大きな見地から検討すべきと考えるが所見を伺う。

答

金ヶ崎城跡は、国の指定史跡として、また、桜の名所として絶対に共存共栄できると思っている。保存管理計画策定に向けてプロジェクトチームの発足などを行っており、全庁的な取組の先頭に市長が立っていききたい。



まちづくりについて

福谷 正人

問

新しい産業構造、産業基盤の構築や雇用の創出等といった観点で、産業団地などへ進出してくる企業への優遇メニューはあるが、多くの雇用創出、交流人口増加が見込める点で有利な物販店等にも同様のメニューを用意し新規出店を促進すべきではないか。

答

大型物販店が来れば交流人口は多いところで年間3000万人とも言われ、並行してまちもにぎやかになる可能性があり魅力は感じている。しかし商工会議所等との相談、県の許可等も必要で、

階段を一步ずつ上りながら十分研究していきたい。

産業

一次産業の振興について

田中和義

問

一時産業の振興のため、国の政策の変化への対応、また一時産業に従事する市民への迅速な対応及び指導を行うためにも、担当課の職員の補充と技術者の充実が必要不可欠と考えるがどうか。

答

事務職員の配置については関係部署と綿密に連携を図り、業務量を見きわめ、それに見合った職員を配置していきたい。技師の補充については、今後、園芸作物等の栽培量増加に伴い農家の方からの要望が強くなった場合に検討していきたい。



行政・財政

自衛隊の配備について

力野 豊

問

地域経済・財政にプラス要因の自衛隊配備を県・国と調整し敦賀に誘致していただきたい。用地の候補地など提案し、議会でも誘致に積極的な発言が相次いでいることを踏まえて、ぜひ取り組んでみては。

答

経済効果は一つの企業を誘致するのと同じぐらい大きく、また交付金も入ってくるため、財政的にも、市民の安全安心のためにも、敦賀に来ていただけるとありがたいと思うが、嶺南広域行政組合で要望している経緯があるので、国から、敦賀はどうかということになれば積極的に取り組む。

人口減少対策について

増田 敬

問

敦賀市も他市町と同様に人口減少時代を迎えている。対策を講じないと、この人口減少傾向

を変えることができない。女性中心社会の構築を進める事業を市役所から展開することが大切だと考えるが、どんな施策を準備しているのか。

答

敦賀市では、子育て時期にある職員に対して、特別休暇制度などの子育て支援制度を設け、育児期にある女性が小学校就学前の子の看護等のため、休暇をとりやすい環境づくりを進めている。



経済対策について

前川 和治

問

国、政府に対し、経済対策支援として福井県と歩調を合わせ、エネルギー戦略特区の拠点化、LNG火力発電所の誘致、自由貿易特区など、エネルギー・物流の供給都市として新しい基幹産業を構築し、敦賀市が自立できる仕組みを国に対して求めていくべきだと考え

るがどうか。

答

県の進めるエネルギー関連事業については積極的に協力を表明し、十分打合せをしている。

また、国に対しての税制面以外の支援策については、現在取りまとめ中であるが、市民の皆さんが納得できる形の支援をしっかりと求めていきたい。

道路・交通

敦賀市の道路行政について

林 正男

問 敦賀市は国・県に重要要望として国道8号東浦線のバイパス化を要望しているが、いつになるかわからない。

そこで、私は思うに、江良、五幡を過ぎた付近から東郷地区の田尻に抜け、国道476号につながる迂回路の県道バイパス化を県に強く要請してもらいたい。国道8号は東浦住民の生活道路でもあるためである。

答

ご指摘の五幡停車場線は30年も40年も前から県に要望し

ており、五幡の区画整理は進み、後は勾配のきつい山中を抜いていくだけである。非常に重要な道路で毎年県への要望を出している。今後も早期実現に向けて要望していく。



原子力

原発問題について

上原修一

問 福井地裁が関電大飯3、4号機の安全性が確保されていないとの住民側の訴えを認め、運転差し止めを命じた。

しかし、関電は再稼働を狙い、原子力規制委員会が審査を進めているが、国も関電も規制委員会も司法の判断を尊重すべきだ。

答

地裁、司法の判断だが、関西電力も上告しているの確定はしていないため、今後の推移を見守っていきたい。

なぜ原子力だけを捉まえるのか。飛行機、新幹線、自動車等も命にかわっているが、それらも重大事故でとめるのかという疑問を感じる。

病院・福祉

市立敦賀病院について

美尾谷 幸雄

問 地域包括ケア体制について、高齢化社会を迎えた今日の医療・福祉・介護の連携はますます重要である。市長は地域包括ケア病棟の設置について説明されており、設置場所は敦賀病院7階とのことだが、詳細について伺う。

答 地域包括ケア病棟については、急性期治療後のリハビリの提供、また在宅復帰に向けた支援等を総合的に実施し、地域包括ケアシステムを支える病棟として、今年10月の運用開始を目指し敦賀病院7階に設置する予定である。



生活困窮者の支援について

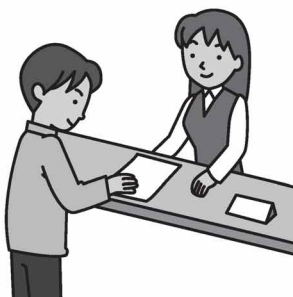
山本 貴美子

問

生活困窮者自立支援法で来年4月から敦賀市として自立相談支援事業を実施しなければならぬ。住民の福祉の向上、暮らしを守る事が本来の役割である自治体として、よりよい支援策が求められている。今後、どのように取り組むのか。

答

現在、県のモデル事業として実施している自立相談、就労準備、学習等の支援について実施内容を調査研究し、市の直営か、委託か、そのメリット、デメリットを十分見きわめながら敦賀市にとって最も効果的な事業運営方法を考えたい。



審議結果一覧

平成26年第2回定例会では、平成26年度各会計補正予算案3件、条例案3件、一般議案7件、報告議案16件、議会提出議案1件、請願2件が審議されました。
各議案等の審議結果については、次のとおりです。

市長提出議案

1 予算

件名	付託委員会	結果
平成26年度敦賀市一般会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
平成26年度敦賀市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
平成26年度市立敦賀病院事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決

2 条例

件名	付託委員会	結果
敦賀市長等の退職手当に関する条例の一部改正の件	総務民生	修正可決
敦賀市市税賦課徴収条例の一部改正の件	総務民生	可決
公立大学法人敦賀市立看護大学の重要な財産を定める条例の一部改正の件	総務民生	可決

3 一般・人事案件

件名	付託委員会	結果
赤レンガ倉庫ジオラマ館（北棟）建設展示制作業務委託契約の件	総務民生	可決
赤レンガ倉庫改修建築その1工事請負契約の件	総務民生	可決
赤レンガ倉庫改修建築その2工事請負契約の件	総務民生	可決
敦賀市立博物館（旧大和田銀行本店）修復工事請負契約変更の件	文教厚生	可決
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める件	—	同意
敦賀市職員懲戒審査委員会委員の任命につき同意を求める件	—	同意
敦賀市固定資産評価員の選任につき同意を求める件	—	同意

4 報告

件名	結果
専決処分事項の報告の件（平成25年度敦賀市一般会計補正予算（第7号））	承認
専決処分事項の報告の件（平成25年度敦賀市国民健康保険（事業勘定の部及び施設勘定の部）特別会計補正予算（第4号））	承認
専決処分事項の報告の件（平成25年度敦賀市下水道事業特別会計補正予算（第4号））	承認
専決処分事項の報告の件（平成25年度敦賀市介護保険（保険事業勘定の部及びサービス事業勘定の部）特別会計補正予算（第4号））	承認
専決処分事項の報告の件（平成25年度市立敦賀病院事業会計補正予算（第5号））	承認
専決処分事項の報告の件（敦賀市部設置条例の一部を改正する条例）	承認
専決処分事項の報告の件（敦賀市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例）	承認
専決処分事項の報告の件（敦賀市立看護専門学校設置条例の一部を改正する条例）	承認
専決処分事項の報告の件（公立大学法人敦賀市立看護大学が定めた料金の上限の認可）	承認
専決処分事項の報告の件（公立大学法人敦賀市立看護大学の中期目標を定める件）	承認
専決処分事項の報告の件（市有財産の無償譲渡）	承認
専決処分事項の報告の件（損害賠償の額の決定及び和解）	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件（平成25年度敦賀市一般会計）	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件（平成25年度敦賀都市計画土地区画整理事業特別会計）	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件（平成25年度敦賀市簡易水道特別会計）	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件（平成25年度敦賀市下水道事業特別会計）	報告のみ

議会提出議案

件名	付託委員会	結果
「北陸新幹線の整備促進を求める意見書」提出の件	—	可決

請願・陳情

件名	付託委員会	結果
「非核平和都市宣言」採択についての請願	総務民生	不採択
「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願	総務民生	不採択

議会日誌

平成26年3月21日以降の主な議会活動の紹介です。

Table with 5 columns (Month) and 2 rows (Date, Activity). Months: 8月, 7月, 6月, 5月, 4月, 3月. Activities include: 議員説明会, 広報広聴委員会, 議会運営委員会, 議会報告会, etc.

敦賀市議会ホームページにアクセス!

敦賀市議会 検索

以下のような情報を公開しています

- 過去(平成22年から)の本会議の映像
議員について
議会について
議会報告会について
議会だより

議会報告会の報告書なども公開中!

9月定例会の日程(予定)

議会を傍聴される方は、当日、市役所5階の議会事務局へお越しください。

- 9月8日(月)本会議! 議案の説明・質疑
9日(火)委員会・予算決算常任委員会
16日(火)本会議! 一般質問
17日(水)本会議! 一般質問
18日(木)本会議! 一般質問
19日(金)委員会・常任委員会

! 本会議は、午前10時からテレビ中継とインターネット中継を予定しています。

編集後記

舞鶴若狭自動車道が7月20日に全線開通し、北陸新幹線の敦賀開業も予定される中、今後新たな人の流れが期待されています。敦賀が単なる通過点とならないよう、現状を見きわめながら将来を見据えたまちづくりが求められていることは言うまでもありません。

敦賀市議会として、市民の皆さんの声をしっかりとお聴きし、行財政のチェックや提案など、今後、より一層気を引き締めて取り組む所存です。

また、広報広聴委員会としても、議会の取組を少しでもわかりやすくお伝えできるように、広報広聴の充実に努めてまいります。

広報広聴委員会
委員長 福谷 正人
副委員長 別所 治
委員 佐々木 真
委員 北村 伸治
委員 山本 貴美子
委員 力野 豊
委員 増田 敬
委員 高野 新一
発行: 敦賀市議会
住所: 敦賀市中央町 2丁目1番1号
電話: 22-8157
Eメール: gikai@ton21.ne.jp